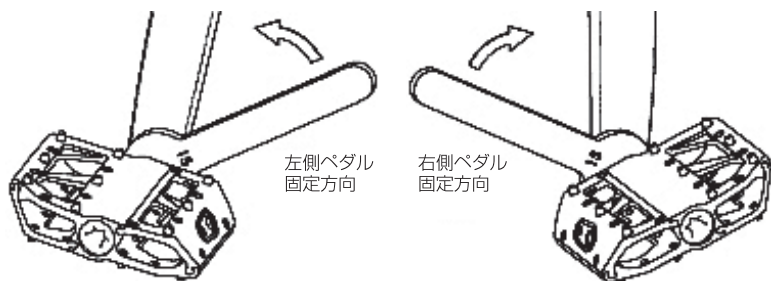


クランクブラザーズ 5050 X ペダル 取扱説明書

ペダル取り付け方法

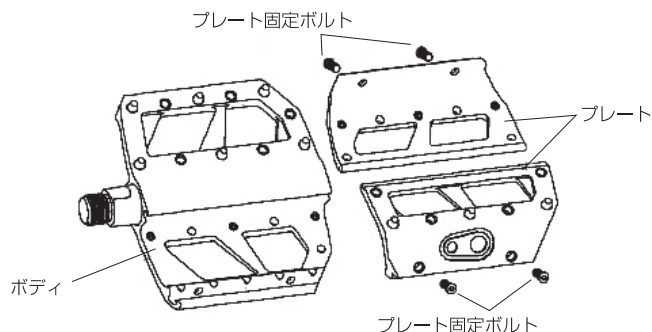
5050 X ペダル軸は15mmペダルレンチが使用できるようになっています。左側ペダル軸には" L "の刻印がしてあります。右側ペダル軸には" R "の刻印がしてあります。

重要：右側ペダル軸は時計回りでクランクに固定されます。左側ペダル軸は時計反対回りでクランクに固定されます。ペダル軸のネジ山にグリスを付けて25~30フィート/ポンドまたは、34~41 Nm のトルク値で15mmペダルレンチを使用してペダルを締め込んで下さい。



トラクションピンの交換、取り外し、追加 及び プレートの交換方法

プレート固定ボルトは2mmの6角レンチを使用して外して下さい。次にペダルボディよりプレートをスライドさせて下さい。プレートを外すとトラクションピンの作業が簡単にできます。トラクションピンの交換、取り外し、追加作業は2mmの6角レンチを使用して行います。5050 X ペダルは、短いトラクションピンが付けられた状態で工場出荷されています。長いトラクションピンはオプションパーツとして別売りになります。5050 X ペダルは片面に18個のトラクションピンを装着可能です。交換用トラクションピンセット、カラープレートキットはクランクブラザーズよりオプションパーツとして別売られています。ペダルをお買い上げの販売店へ問合せ下さい。



メンテナンス

5050 X ペダルは必要最小限のメンテナンスで機能を維持することが可能です。通常の状態であればベアリングは防水性があり、その他の部材は防錆性があります。ペダルに付いた泥や汚れはほとんど自然に落ちてしまいます。ただ定期的にペダルのダメージや磨耗、ペダル軸のガタつきなどを確認して下さい。ペダルに付いた泥や汚れを落とすのに高圧洗浄機は使用しないで下さい。

5050 X ペダルの分解再組立作業はお勧めしません。カップアンドコーン ベアリングの分解再組立は簡単には作業できません。ただこの取扱説明書内にペダルの分解図を載せてあります。

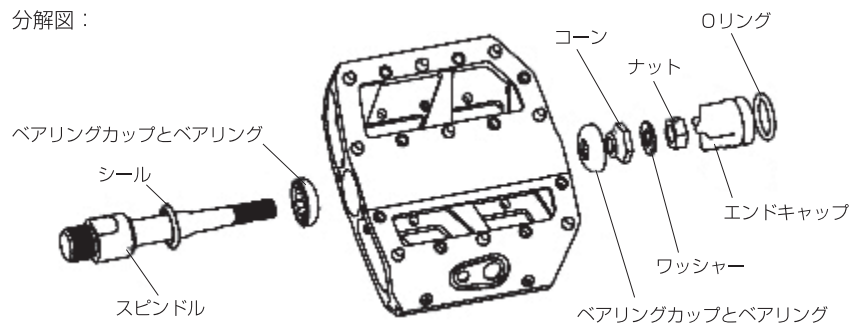
保証

クランクブラザーズ 5050 X ペダルはご購入から1年間、製造上の欠陥に関して保証がされます。この保証はペダルの修理、交換に限定されます。クランクブラザーズではあらゆる欠陥部品の修理、交換を行っています。この保証はユーザー起因のダメージには対象外になります。お買い上げの販売店へお問合せ下さい。

注意：ペダルの装着、乗車前にお読み下さい。

- ペダルを自転車に装着する前にこの取扱説明書をお読み下さい。取扱の説明や注意事項を読まないでペダル使用するとおぼえ怪我をすることがあります。間違った装着や使い方も怪我をする原因になります。
- 5050 X ペダルはシューズとの摩擦力を大きくするために先端が鋭いトラクションピンが付いています。これらのトラクションピンが体や皮膚に直接当たるとおぼえ怪我をすることがあります。裸足でペダルを使用しないで下さい。使用するときは常に脛を保護するシンガード等の防具を装着して下さい。市販モデルの5050 X ペダルにはリフレクターは付属されていません。
- リフレクターを装着していない5050 X ペダルは夜間や視界が悪い状況での走行に向いていません。リフレクターが装着されていない状態で暗闇や視界の悪い状況で視認される可能性に期待しないで下さい。常に何時も視界の悪い状況ではヘッドライトやテールライトを使用して走行して下さい。
- 正しくクランクに装着されていない状態や改造された状態、著しく消耗した状態の5050 X ペダルでの走行は決してしないで下さい。見た目の状態でダメージ、消耗がある場合はすぐに修理または交換して下さい。ペダルの部品が緩んだ状態や閉め過ぎの状態、ダメージがある状態や潤滑油がない消耗した状態で使用するとおぼえペダル機能不良を起こして怪我をする可能性があります。
- 5050 X ペダルを正しくクランクに装着することが難しい、疑問がある時や消耗度合いの判断ができない時はペダルをお買い上げいただいた販売店へご相談、お問合せ下さい。ペダルの使い方やメンテナンスに関してご質問がある時はお買い上げいただいた販売店へご相談下さい。
- すべてのペダル部品は泥や汚れがない状態にして下さい。走行中の怪我を防ぐために自転車全体が十分にメンテナンスされているか、各部品が正しく装着されているかを確認してから走行して下さい。常に自転車用のヘルメットを使用して走行して下さい。

分解図：



地球を楽しくしたい

RITWAY
PRODUCTS JAPAN

<http://www.riteway-jp.com>